

参考

日本医師会生涯教育講座
(4単位 cc:0, 4, 6, 7, 10, 15, 80, 81,) (申請中)
(公財)日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度(3単位)
日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度(5単位)

疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会 ～症例から適正使用を学ぶ～

開催のご案内

主催 厚生労働省
公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省及び(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターでは、関係団体のご支援、ご協力のもと、医療関係者の方々にWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化と慢性疼痛治療の更なる向上を目指して、医療用麻薬の適正な使用を推進することを目的に、専門家の先生方を講師にお迎えして、下記のとおり講習会を開催することといたしました。

なお、下記会場については、大阪市中央公会堂(大阪府大阪市)で開催されている講習会を下記会場に生中継いたします。

多数の皆様のご参加をいただけますようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成31年2月17日(日) 13:00～17:30
- 2 会場 ホテルアバローム紀の国 鳳凰
和歌山県和歌山市湊通丁北2-1-2
- 3 内容
 - (1) 講演 「痛みの評価と医療用麻薬による治療の基本」
青森県立中央病院 副院長 医療連携推進監・緩和医療科部長
的場 元弘 先生
 - (2) 講演 「オピオイド鎮痛薬で依存を形成させないための薬
星薬科大学薬物依存研究室特任教授・名誉教授
鈴木 勉 先生
 - (3) 講演 「オピオイド製剤を使いこなすための薬学的戦略」
長崎大学病院 薬剤部 麻薬管理室長・緩和ケアチーム
龍 恵美 先生
 - (4) 講演 「痛み治療と看護師の役割」
辻仲病院 柏の葉 緩和ケア病棟看護師長/緩和ケア認定看護師
柏谷 優子 先生
 - (5) 講演 「在宅で人生の最終章を支えるための、緩和ケアチームの取り
ふじ内科クリニック院長 内藤 いづみ 先生
 - (6) 講演 「医療用麻薬の適正管理について」
大阪府健康医療部薬務課 麻薬・毒劇物グループ課長補佐
嶋田 慎一 先生
 - (7) 質疑応答パネルディスカッション
講師及び厚生労働省麻薬行政担当官
- 4 申込期限 平成31年2月14日(木)
※ 定員(230名)に達し次第締め切りといたします。また、同一医療機関から多数のお申込があった場合は、受講者数を制限させていただきます場合がありますので、予めご承知おきください。

5 申込方法 (公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページ
(<http://www.dapc.or.jp>) からお申込ください。

6 受講料 無料

7 お申込の確認 お申込いただきました場合はお申込確認のメールをお返しいたします。

8 その他

- ① 受付整理の都合上、原則として、電話での受付及び当日受付はいたしません。
- ② 当日、カセットテープ、ICレコーダー等の持ち込みはご遠慮ください。
- ③ 主催者は会場に駐車場を用意しておりませんので、ご来場には、公共交通機関をご利用ください。
- ④ 和歌山県医師会又は各都道府県医師会の会員で、ご希望の方には、参加証をお渡しいたします。受付にお申し出ください。

9 お問い合わせ先

厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課 (麻薬係)

電話 03-5253-1111 (内線2780・2783)